

二月公演

# 女流義太夫演奏会

2022年2月20日〔日〕

## 絵本太功記

竹本越里新人奨励賞受賞記念演奏

### 妙心寺の段

浄瑠璃 竹本越里  
三味線 鶴澤駒治

### 尼ヶ崎の段

〔新人奨励賞授与式〕

〔前〕

浄瑠璃 竹本越若  
三味線 鶴澤賀寿

〔後〕

光秀 竹本駒佳  
さつき 竹本越春  
操 竹本綾一  
十次郎 竹本綾之助  
久吉 竹本駒之助  
初菊 竹本寿々女  
三味線 鶴澤津賀花



鶴澤津賀花



竹本寿々女



人間国宝  
竹本駒之助



竹本綾之助



竹本綾一



竹本越春



竹本駒佳



鶴澤賀寿



竹本越若



鶴澤駒治



竹本越里  
写真●福田知弘

会場

## 紀尾井小ホール

紀尾井ホール5F

東京都千代田区紀尾井町6番5号 〒102-0094

開演◎13時30分 [開場◎12時45分] 全席指定

お席はお選びいただけません

料金◎3,000円 [義太夫協会会員・学生2,000円]

◎障がい者割引 2,000円 (障がい者手帳をご提示ください)

予約受付: 2022年1月21日 (金) 10時30分より

☎03-6265-1880 ✉am-giday@gidayu.or.jp

お電話またはメールにて。

10時30分より前のメールは無効とさせていただきます。

一般社団法人 義太夫協会 03-6265-1880

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル210

●http://www.gidayu.or.jp/ ●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

主催◎一般社団法人 義太夫協会 / 義太夫節保存会

後援◎公益財団法人 日本伝統文化振興財団

助成◎ 文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)

文化庁

独立行政法人日本芸術文化振興会



# 絵本太功記

寛政十一年（一七九九）大坂豊竹座初演。近松柳らの合作。明智光秀が織田信長を本能寺で討った後、羽柴秀吉に滅ぼされるまでの日々を一段に一日をあてはめ描いた全十三段の時代物です。物語は秀吉、光秀を中心に彼等を取り巻く人物の史実・伝説を取り混ぜて脚色されています。中でも十段目「尼ヶ崎の段」は俗に「太十」と呼ばれ、絵本太功記の代名詞にもなっています。登場人物の名は仮名手本忠臣蔵と同様に、検閲を逃れるために敢えて史実とは変えてあります。

## ■妙心寺の段

尾田春長を討った武智光秀が陣を構える京の妙心寺。光秀の母・さつきは、主殺しという息子の不忠を許すことができませぬ。光秀が陣所に戻ると、さつきは主君を殺すような息子とは一緒にいられないと、光秀の妻・操や、十次郎の許嫁・初菊が止めるのも聞かず、妙心寺を立ち去ります。夕刻、独りきりになった光秀の様子を家臣の四王天田島頭と十次郎が密かにうかがっています。光秀が、辞世の句を衝立に書き

残し、自害するつもりで刀を手に取りました。田島頭と十次郎は駆け寄り、光秀を押し止めます。主君殺しの罪に悩む光秀は、暴君を殺したのは天誅であるとする田島頭の言葉に迷いを振り切り、都へ向かっている久吉との戦いを二人に命じ、天皇に將軍として任命されるために宮中へ向かうのでした。

## ■尼ヶ崎の段

尼ヶ崎にいるさつきを訪ねた操と初菊。そこへ旅の僧が現れ一夜の宿を乞います。十次郎も出陣前の暇乞いに来て、初菊と祝言を挙げ出陣します。その様子をうかがっていた光秀が現れ、僧を真柴久吉（羽柴秀吉）と見破って風呂場の障子越しに槍で突きます。しかし、そこにいたのはさつきでした。光秀の主君殺しの罪を身を以て諫めたさつき、さつきが死ぬ前に改心するようにと訴える操の嘆きの中、敗戦を知らせに戻った手負いの十次郎は息絶えます。母の死、息子の死にさすがの光秀も、激しく涙を流します。そこへ武者姿の久吉が姿を現し、互いに改めての決戦を約して別れていくのでした。

### ◎お客様にお願い（新型コロナウイルス感染症対策として）◎

- 今後の状況により、公演開催直前に開催中止とする可能性もございますことを、あらかじめご了承ください。
- 発熱、咳などの風邪の諸症状・体調不良等のある場合はご来場をお控えください。
- 建物内ではマスクの着用をお願いいたします。
- 入口での検温、手指消毒にご協力ください。
- プレゼント・差し入れ等はお控えください。
- 出演者との面会はお控えください。
- 大きなお手荷物の持ち込みはご遠慮ください。
- 上演中の掛け声はお控えください。
- 給茶・冷水機の使用は当面休止します。
- いただいた購入者情報・来場者情報は、保健所等に提出する場合がありますことをご了承ください。
- ご予約いただいたお客様には**チェックシートをお送りいたしますので、ご記入の上当日必ずご持参ください。チケットは当日受付にて入場料と引き換え**となります。



- 最寄駅
- 四ツ谷駅（JR線・丸の内線・南北線）麴町口徒歩6分
  - 麹町駅 2番出口（有楽町線）徒歩8分
  - 赤坂見附駅 D出口（銀座線・丸の内線）徒歩8分
  - 永田町駅 7番出口（半蔵門線・有楽町線）徒歩8分

### 次回公演

## 女流義太夫演奏会

2022年3月20日 [日]

お江戸日本橋亭

開演◎13時30分 [開場◎13時]

料金◎3,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 2,000円

企画・制作◎一般社団法人 義太夫協会 デザイン◎TRIAD

## 義太夫協会 会員募集!

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム（賛助会員）は常時会員募集中です。詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。